

# 学校だより ~3月特別号~

URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/daigonishi-s/>

E-Mail [daigonishi-s@edu.city.kyoto.jp](mailto:daigonishi-s@edu.city.kyoto.jp)

〒601-1378 京都市伏見区醍醐川久保町1 Tel.571-0221 fax571-4629

令和8年 3月 2日  
京都市立醍醐西小学校  
校長 上西 佳朗



## 令和7年度 第2回学校評価について

保護者の皆様にはお忙しい中、12月に実施いたしました「学校評価」のアンケートにご協力いただきありがとうございました。また、児童には日頃の学習や学校生活の様子についてふり返り、自己評価を実施いたしました。保護者の皆様からいただきました学校評価と児童の自己評価を通して、学校の日頃の取組を見直すきっかけにするとともに、保護者・地域の皆様と一緒に、よりよい教育のあり方を探っていきたく考えています。今回は、70余りの回答をいただきました。



児童と保護者で同じ内容のアンケート項目<上段:児童 下段:保護者> ※左から①…そう思う ②大体そう思う ③あまり思わない ④思わない				保護者の方・地域の方へのアンケート項目							
1. 楽しく学校へ通えています。	54.4	35	6.8 3.8	9. 学校でほめられます。	42.7	38.9	16.5 1.9	11. ご家庭で、お子たちの宿題や学習の準備を点検していただいていますか。	20.3	47.3	23 9.4
1. お子たちは、楽しく学校へ通っていますか。	50	40.5	5 4.5					12. 学校の学習環境は整っていると思いますか。	43.2	55.4	1.4
2. 自分からあいさつしています。	38.8	31.1	26.2 3.9	10. おうちでほめられます。	50.5	26.2	16.5 6.8	18. 学校の様子や取組を、ホームページやおたよりなどから知ることができていますか。	56.8	41.9	1.3
2. お子たちは、自分からあいさつをしていますか。	29.7	44.5	22.9 2.9	9. ご家庭で、お子たちをほめていただいていますか。	33.8	51.3	14.9	20. 学校・家庭・地域が連携し、教育が進められていると思いますか。	33.8	59.5	5.4 9.5
3. 正しいことばづかいで話しています。	36.9	42.7	17.5 2.9	11. 学校の勉強はわかりやすく楽しいです。	49.5	40.9	4.8 4.8	21. 学校安全の取組は、進んでいると思いますか。	35.1	62.2	2.7
3. お子たちは、正しい言葉づかいで話していますか。	8	47	39 5	10. お子たちは、学校の勉強が分かりやすく楽しそうですか。	31	48.6	16.2 4.2	22. 醍醐西教育に満足されていますか。	51.2	43.2	4 1.6
4. 友だちと仲よくすごしています。	74.8	21.4	1.9 1.9	12. おうちを学習しやすいように整理整頓しています。	31	38.9	20.4 9.7	15. 夕食は、「主食・主菜・副菜」がそろっていますか。	24.3	51.3	19 5.4
4. お子たちは、友だちと仲よくすごしていますか。	45	49	5 1	13. ご家庭の学習環境は整っていると思いますか。	17.6	63.5	14.9 4	児童と保護者で同じ内容のアンケート項目 <上段:児童 下段:保護者>			
5. 学校でのできごとを自分から家の人に話しています。	43.7	25.2	20.4 10.7	13. 「早ね・早起き・朝ごはん」ができています。	31.1	26.2	26.2 16.5	17. 家で学習している時間はどれくらいですか。①0-30分 ②30-60分 ③60-90分 ④90分以上	51.5	32	11.7 4.8
5. お子たちは、学校での様子を家で伝えてありますか。	36.4	40.5	18.9 4.2	14. お子たちは、「早寝・早起き・朝ごはん」など、基本的な生活習慣が身についていますか。	28.3	33.8	27 10.9	23. お子たちの家庭での学習時間はどれくらいですか。①0-30分 ②30-60分 ③60-90分 ④90分以上	50	41.8	4.1 4.1
6. 学校やクラスの約束を守っています。	48.5	33	14.6 3.9	14. ゲームやスマートフォン・インターネット・SNSなどを使う時間やルールを守っています。	43.7	21.4	18.4 16.5	18. 家で読書している時間はどれくらいですか。①全していない ②1~30分 ③30~60分 ④60分以上	48.5	37.9	6.8 6.8
6. お子たちは、学校や学級の約束を守っていますか。	32.4	52.7	10.8 4.1	16. お子たちは、ゲームやスマートフォン・インターネット・SNSなどを使う時間やルールが守られていますか。	14.9	25.7	43.2 16.2	24. お子たちの家庭での読書時間はどれくらいですか。①全していない ②1~30分 ③30~60分 ④60分以上	47.3	46	5 1.7
7. こまったことをそうだんできる人がいます。	64	22.3	9.7 4	15. 行事や部活動がんばっています。	68	22.2	4.9 4.9	19. 自主学習をどのように進めていますか。①自分で考えて ②おうちの人といっしょに ③おうちの人が考えて ④できていない	76.7	12.6	1 9.7
7. お子たちは、困ったことを相談できる相手がありますか。	44.6	44.6	10.8	17. 学校の行事や部活動は、子どもたちにとって有意義なものになっていますか。	48.7	47.3	1.3 2.7	25. お子たちは、自主学習をどのように進めていますか。①自分で考えて ②保護者の方といっしょに ③保護者の方が考えて ④できていない	69	20	11
8. 将来の夢をもっています。	77.7	17.5	1 3.8	16. いじめや仲間はずれをしません。	68.9	25.2	5.9	20. ゲームやスマートフォンなどを1日に使う時間はどれくらいですか。①全く使わない ②60分未満 ③60~120分 ④120分以上	11	24	23 42
8. お子たちは、将来の夢をもっていますか。	28.4	46	23 2.6	19. いじめや仲間はずれのない学校づくりができていますか。	35.1	50	5.4 9.5	26. お子たちのゲームやスマートフォン等の1日の使用時間はどれくらいですか。①全く使わない ②60分未満 ③60~120分 ④120分以上	19	31	50

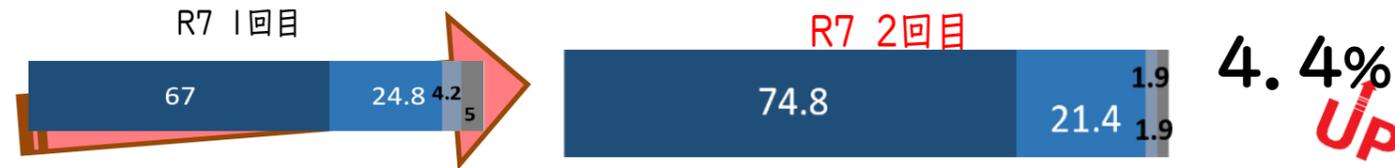
# 第1回学校評価（7月）との比較・分析

今回の分析は、前回（今年度7月）に実施しました第1回学校評価アンケートと比較し、「そう思う」「大体そう思う」にお答えいただいたものをもとに、ランキング形式でお知らせします。

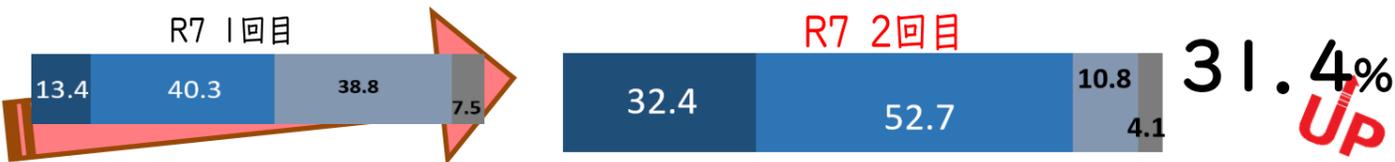
## 【前回（今年度7月）の学校評価と比較 up 編】

### No.1

児童 4. 友だちと仲よくすごしています。



保護者 3. お子たちは、学校や学級の約束を守っていますか。



児童への設問について、「友だちと仲よくすごしています。」に対して、「そう思う／大体そう思う」と回答した割合が全体の約96%を占めており、前回より4.4%増加しました。子どもたちが友だちと仲よく安心して学校生活を送ることができていることがうかがえます。

毎日の学校生活の中で、相手の気持ちを考えながら行動したり、困っている友だちにそっと声をかけたりする姿が増えてきたことが、この結果につながっているのだと思います。友だちと安心して関わることのできる環境は、子どもたちが自分らしく過ごし、挑戦しようとする意欲を育む大切な土台です。また、人間関係が安定することで学習への集中も高まり、互いのよさを認め合いながら学び合う場づくりにもつながっていきます。今回の前向きな変化を、子どもたち自身の成長のエネルギーとしてとらえ、学校としても、より温かく支え合える学級づくりを今後も大切にしていきたいと考えています。

保護者の方への設問については、「お子たちは、学校や学級の約束を守っていますか。」に対して、前回より31.4%も上昇しました。

日々の学級での粘り強い指導や、ご家庭での温かい励ましが、子どもたちの行動にしっかりと表れてきた結果だと感じています。約束を守ろうとする姿は、友だちとの信頼関係につながり、安心して過ごせる学級づくりの土台となります。また、落ち着いて学習に向かう態度にも結びつき、互いに学び合いながら伸びていく力を育てる大切な要素です。子どもたちの自信につながる成長の兆しとして受け止め、今後も学校と家庭が連携しながら、より豊かな人間関係と学習への意欲が育つ環境づくりを進めていきたいと考えています。

### 自由記述欄に頂いたご意見・ご質問

自由記述欄からは、日ごろの学校の取組に対する温かい応援の声が多く寄せられました。授業で分からない点に丁寧に向き合ってもらえていることや、行事を通して子どもたちが挑戦し成長している姿を喜ぶ声が見られ、学校への信頼が感じられます。また、学年が上がって学習が難しくなる中でも、相談しやすい環境づくりへの感謝が寄せられました。一方で、友だちとのトラブルやスマートフォンの扱いについてのご心配もいただき、より安心できる学校生活に向けて共に取り組む必要性を改めて感じました。いただいたご意見は、今後の教育活動の充実に生かしてまいります。

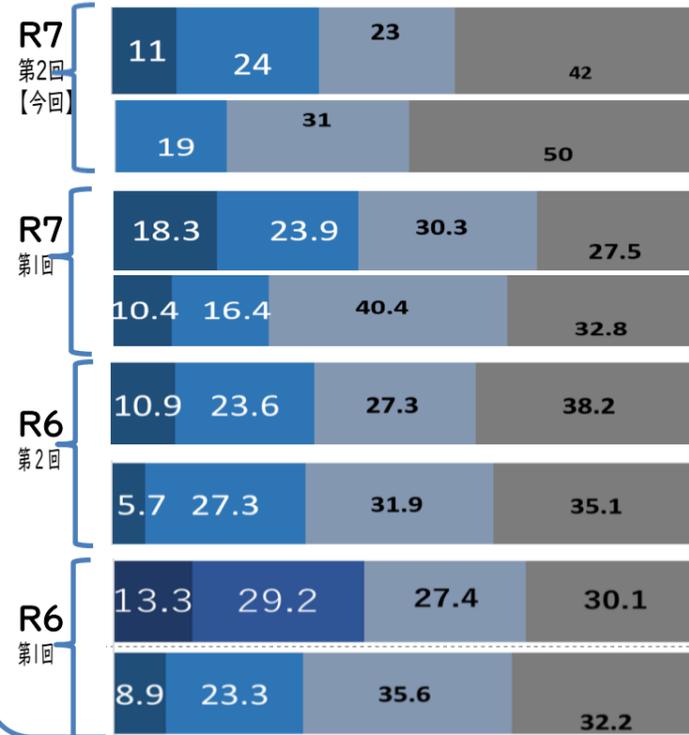


## ココに注目①

## やはり、メディアの使用時間が深刻です。

—過去4回の傾向からみえること—

設問20. ゲームやスマートフォンなどを1日に使う時間はどれくらいですか。  
 設問26. お子たちのゲームやスマートフォン等の1日の使用時間はどれくらいですか。  
 <①全く使わない ②60分未満 ③60~120分 ④120分以上>  
 児童（上段） 保護者（下段）：



今年度のメディア使用状況は、昨年度と比べても悪化しており、喫緊の課題となっています。1日の端末・ゲーム使用時間では、「120分以上」が児童42%、保護者認識でも50.0%と最も多く、両者で一致していました。また、保護者側では「全く使わない」が0%となり、家庭での実態との間に認識差がある可能性もうかがえます。メディア使用が長時間化しやすい現代では、家庭でのルールづくりがとて重要で、とくに、次の3点セットが効果的です。

### 〈効果的な家庭ルールの3点セット〉

- ☆時間： 使ってよい時間の上限を決める (例：最大90分)
- ☆場所： 使用場所を限定する (例：リビングのみ)
- ☆コンテンツ： 何を優先するかを明確にする (例：学習目的を優先)

家庭と学校が同じ方向で子どもを見守っていくことで、メディアと健やかに関わる力をはぐくんできていきたいと考えています。

## ココに注目②

## 第2回！親子での意識の差が大きい項目は？

—正しい言葉づかい—

設問3. 正しい言葉で話しています。  
 設問3. お子たちは、正しい言葉づかいで話していますか。



今回のアンケートでは、「正しい言葉づかい」に関する項目で、児童の自己評価と保護者の評価に大きな差が見られました。学校生活の中では、あいさつや返事、友だちへの声かけなど、丁寧な言葉づかいを意識している子どもが多く、その自信が数字として表れているのだと思います。一方で、家庭やオンラインでのやり取りでは、友だち同士の言い回しや流行語が自然と出てしまうこともあり、保護者の皆様にとっては気がかりに映ることがあるのかもしれませんが、この「場面による使い分け」が、親子の感じ方の違いにつながっていると考えられます。

しかし、言葉を適切に使い分ける力は、これからの社会でさらに必要とされる大切なコミュニケーション力です。相手との距離感や状況に応じて、丁寧に伝えたり、思いやりを込めて言葉を選んだりすることは、友だちとの関係を豊かにし、安心して過ごせる学級づくりにもつながっていきます。また、言葉づかいが整うことで、学習場面でも互いの意見を尊重し合い、落ち着いて話し合い活動に取り組む土台にもなっていきます。学校としても、普段の授業や生活の中で「言葉を大切にす文化」を引き継ぎ育てていきたいと考えています。ご家庭でも、子どもたちのよい言葉に気づいてほめていただくことが、よりよい定着につながります。学校と家庭が同じ方向を向いて取り組むことで、子どもたちの言葉の力がさらに伸び、より豊かなコミュニケーションが育っていくことを願っています。